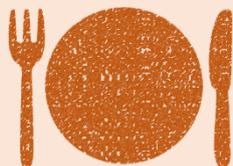




ほっとかへんだより

こどもからおとしよりまで交流できる居場所を作るため、こどもが考えるこども食堂“かむ come キッチン”を開催しました。9人のこどもコックとおとなたちが計4回の作戦会議を経て、準備を行い、当日は約20名のお客さんを迎えることができました。

なつのおもいで



来てくれる人が喜ぶ姿を想像しながらこどもたちみんなアイデアを出し合い、一からこども食堂を作り上げていきました。放送や調理など初挑戦をしながらおとなボランティアのサポートもあり、最後までやり切ることができました。開催にあたり食材やお楽しみの景品を提供して下さった皆様本当にありがとうございました。このような

地域食堂を『これからもやってほしい』

『自分もやってみたい』という方、一度

社協山南支所までご相談ください！

一緒にやってみましょう★

こどもたちが達成できた **5** つのコト

- (1) つくりあげる経験！ 
- (2) 自由な発想！ 
- (3) 新しいともだち！ 
- (4) きてくれた人の笑顔！ 
- (5) この夏の思い出！ 



その他の様子



10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります！

『助けあい 広がる つながる 赤い羽根』

赤い羽根共同募金は、「自分の町を良くするしくみ」です。募金は地域福祉の推進（学校の福祉教育支援、ボランティア活動支援、サロン活動支援、自治協議会・振興会の地域福祉活動支援など）に活用されます。

これから赤い羽根や共同募金のポスターを見かけることがあると思います。

募金協力は身近でできるボランティア活動のひとつです。皆さまのあたたかいご支援とご協力をお願いいたします。



バザー中止のお知らせ

例年、JAふれあいまつりと同時開催しておりました福祉バザーは、コロナ感染拡大防止を考慮し中止します。

楽しみにされていた方には申し訳ありませんがご理解をお願いします。

今こそあなたの力が必要！！

全3回

くらし応援隊養成講座

受講者募集！

くらし応援隊とは？

*部屋の掃除や買物、ゴミ出し等の生活の困りごとを支援するボランティアです。

*報酬は1時間あたり 600円（活動内容によって変更する場合があります）

回	日程	内容
1	11月8日(火) 9:30~12:00	1.くらし応援隊ってナニ？ 2.くらし応援隊が必要なワケ！ 3.福祉講演会 『あなたにもできる！ちょっと困ったを助け合い』 夢ころぼ 主宰 松尾やよい 氏
2	11月10日(木) 9:30~12:00	1.栄養、食事講座 『健康寿命をのばすカギはタンパク質』 丹波市介護保険課 管理栄養士 2.認知症サポーター養成講座 丹波市キャラバンメイト
3	11月15日(火) 9:30~12:00	1.傾聴、コミュニケーション講座 『よりそい、うけとめる傾聴』 ミル・テラス 代表 金子ちあき 氏 2.活動中のくらし応援隊との交流会 3.修了式



場所：柏原福祉センター（木の根センター） 丹波市柏原町柏原 2715

申込：電話/72-2930 メール/fukusapo@tambawel.jp

注意：くらし応援隊活動には全3回の講座受講が必要（録画による補講も対応）